

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント事業を実施



▲障がい者スポーツを体験しました

10月30日、七ヶ宿中学校でオリンピック・パラリンピック・ムーブメント事業の一環として七ヶ宿町社会福祉協議会の今野りえさん、植草映奈さんを講師に「ボッチャ体験」が行われました。初めは上手くボールを近づけられない様子でしたが、慣れてくるとどう投げようか、どこに当てようか考えながら試合を楽しんでいました。「パラリンピックの公式種目になっているので、観戦してみたい」とパラリンピックへの関心が高まったようでした。

「七ヶ宿湖一周ウォーキング2020」開催



▲多くの方にご参加いただきました

10月31日、七ヶ宿ダム湖畔において「七ヶ宿湖一周ウォーキング2020」が開催されました。当日は県内外より約140名の方々が参加され、七ヶ宿ダム湖沿岸を歩きました。今年は、例年通り紅葉が進み、おだやかな秋晴れのなか行われ、参加者からは「紅葉も楽しみながらダムを色々な角度から見るできるので面白い。」「きのこ汁も美味しかった」などの声が聞かれ、みなさんから大好評でした。

湯原地区で自主防災訓練を実施



▲約70名の方々に参加いただきました

11月8日、湯原地区で地区単独では初めてとなる自主防災訓練を実施しました。東北大学災害科学研究所から自主防災アドバイザーの派遣を受け、湯原地区自主防災会等が中心となり計画しました。当日は、大雨災害の想定のもと、避難所の運営や安否確認等の災害対策本部設置訓練、新型コロナウイルス感染症に備えた避難者の受入等を実施しました。家族や近所の人々と防災に対する備えや避難について、また課題等を考える訓練となりました。

美味しい新米ありがとうございます！



▲上山市土地改良区理事長高橋源四郎さん(右)

10月30日、上山市土地改良区の理事長高橋源四郎さんが来庁され、新米のつや姫30kgを町に寄贈していただきました。上山市土地改良区では、平成22年に七ヶ宿中学校の総合演劇「横川堰」の公演をきっかけに、それ以来新米を寄贈していただいています。横川堰の開発は江戸時代まで遡り、同土地改良区では現在も横川堰から水を引いて米作りをしています。今回寄贈いただいた新米は、学校給食で使わせていただきます。

フェイスガードの寄贈



▲梅津会長(右)

9月15日、七ヶ宿ライオンズクラブから教育委員会に対し、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、フェイスガード360枚を寄贈いただきました。当日は梅津会長をはじめ、小中学校長が出席のなか贈呈式が行われ、梅津会長は「感染予防のため、学校現場や教育活動に役立てていただきたい。」と話されていました。寄贈物資については、学校教育や社会教育現場で活用させていただきます。温かいご支援に心から感謝申し上げます。

七ヶ宿町長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催

10月8日、町体育協会と町グラウンド・ゴルフ協会主催による、七ヶ宿町長杯グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。当日は、小学生からベテランまでの幅広い世代が参加しました。



▲優勝おめでとうございます

●七ヶ宿町長杯

種目	氏名
個人総合	小倉 章一
個人女子	吉村 さだ彖
小学男子	市川 大夢
小学女子	今野 ひまり

●グラウンド・ゴルフ協会長杯

種目	氏名
男子	伊藤 八郎
女子	吉村 さだ彖

●体育協会長杯(一般団体) 湯原こぶしの会Aチーム